

高能力アロウカナ交雑種の開発試験について

アロウカナ種は南米チリ原産の鶏で、付加価値の高い青い殻の卵を産みます。しかし、産卵性が低いため、産卵率の高い品種と交配し、アロウカナ交雑種を作出し、産卵率の改善を図っています。そこで、畜産試験場では、より高能力(産卵率、卵質、卵殻色等)なアロウカナ交雑種の開発を目的として、純系のアロウカナ種を交配する鶏種(白色レグホン及びコマースシャル鶏)の検討試験を行っています。今年度ではアロウカナ種を交配する鶏種として、当场保有の白色レグホン(MA・A)とコマースシャル鶏(ジュリア)を用いて実施しましたので、その結果を報告します。

* 結果概要

発育性及び産卵性においては、両交雑種に大きな差はありませんでした(表1)。

表1. アロウカナ交雑種の発育性及び産卵性

系統名	生存率	平均体重 (40週齢)	50%産卵 到達日	産卵率 (HD)
	%	g	日	%
アロウカナ×ジュリア	100.0	1790.5	162	60.9
アロウカナ×MA・A	98.6	1774.9	163	61.5

次に卵質についてですが、全体的にアロウカナ×ジュリア(以下アロ×ジュ)が若干優れた傾向にありましたが、大きな差はありませんでした(表2)。また、卵殻色について両交雑種とアロウカナ種とを比較しますとL値(明度)、a値、(赤色度)及びb値(黄色度)に大きな差がありました。つまり、アロウカナ種が色が濃く(L値が低い)深緑色を呈しているのに対し交雑種は色が薄く(L値が高い)、浅緑色を呈していました。さらに、交雑種の間で比較した場合、アロ×ジュが若干濃い傾向にありました(表3)。

表2. アロウカナ交雑種の卵質

系統名	卵殻強度 kg/cm ²	卵重 g	HU
アロウカナ×ジュリア	3.79	54.9	83.5
アロウカナ×MA・A	3.75	52.8	81.6

表3. アロウカナ交雑種及びアロウカナ種の卵殻色

系統名	L値	A値	b値
アロウカナ×ジュリア	84.0	-4.1	8.6
アロウカナ×MA・A	85.3	-4.8	6.6
アロウカナ種	76.9	-7.62	11.63

以上の事を総合的に判断しますと卵質の点でアロ×ジュが若干優れているものの、全体的に両者には大きな差はなく、今後用いる鶏種にはまだまだ検討の余地があります。これからも様々な観点から系統を検討し、県民のニーズに合ったアロウカナ交雑種を開発していく計画です。

ところで、今年も来年度に向けた初生雛の配付受付を開始しましたので、配付を希望される方は畜産試験場に連絡してください。なお、締め切り日は2月27日となっておりますので御注意ください。
(中小家畜研究室 黒澤良介)